

久慈川・那珂川における減災対策協議会における次期 5 力年計画の策定について

◎ 令和２年度からの５力年における「久慈川・那珂川減災対策協議会」の取組成果について

水防意識社会の再構築を目的に平成 29 年の関東東北豪雨を契機に全国的に取り組がはじまった減災対策協議会は、令和元年の東日本台風による被災を契機に令和 2 年に改めてスタートした「久慈川・那珂川における減災対策協議会」では、久慈川・那珂川緊急治水対策プロジェクトの策定に尽力頂きました。

また、減災に係るハード対策やソフト対策、防災教育など減災に関するあらゆる対策について、参加者同士の情報共有、協力体制の構築、取組支援などを行ってまいりましたが、その間、全国において度重なる大規模水害が発生しており、その状況を聞き及ぶ毎に改めてこの取組の大切さを共有する事となりました。

私どもの流域においては、水防に関する地域毎の様々な取組に加え、流域全体で取り組む防災意識の向上の一翼を担えたものと、皆様のご理解とご協力に感謝するしだいです。

令和 8 年度から始まる新たな 5 力年につきましては、これまでの取組で得られた成果を忘れないよう、「続ける事の大切さ」を主眼に、誰かひとりだけが努力すること無く防災意識を地域全体で高く持ち続けるためのしくみ作りの 5 力年としていくため、令和 7 年度は今一度皆様のご協力を頂きながら新たな取組方針案をまとめてまいりたいと存じます。

◎ 次期 5 力年の取組方針の検討方法について

毎年度の取組をフォローするための幹事会に加え、次期5カ年の取組方針を協議するための幹事会を3回ほど開催させて頂きます。概ねのスケジュールは以下のとおりとなりますので協議会各位におかれましてはご協力頂きますようお願い致します。

[illegible]